

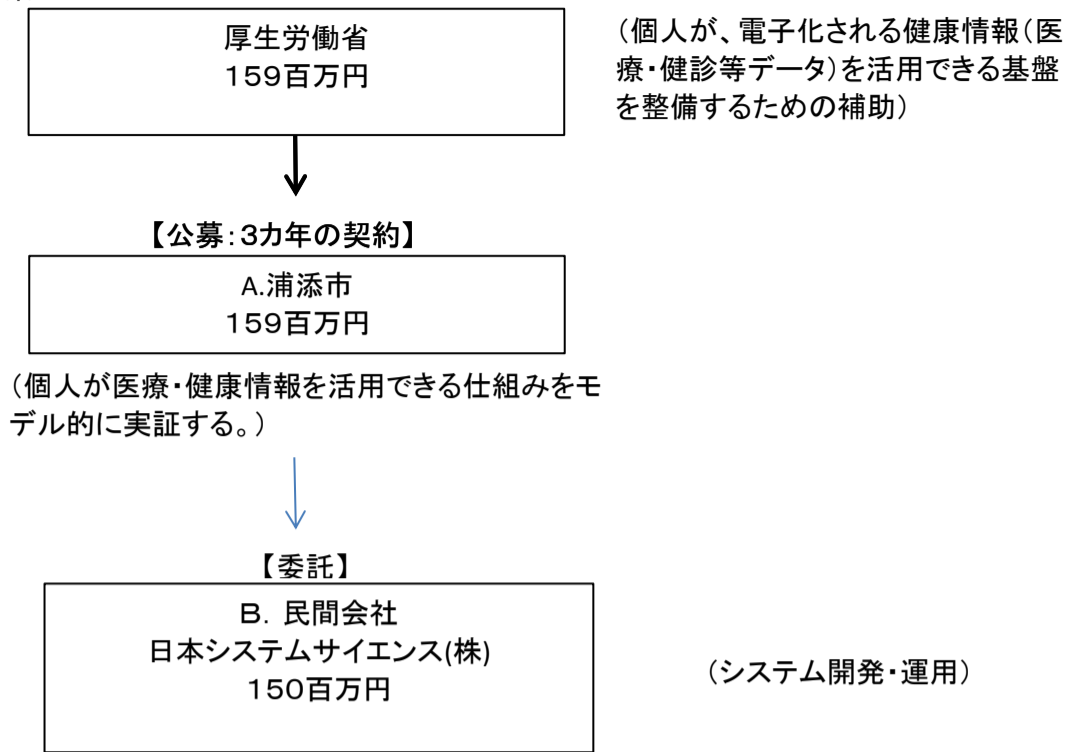
平成23年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

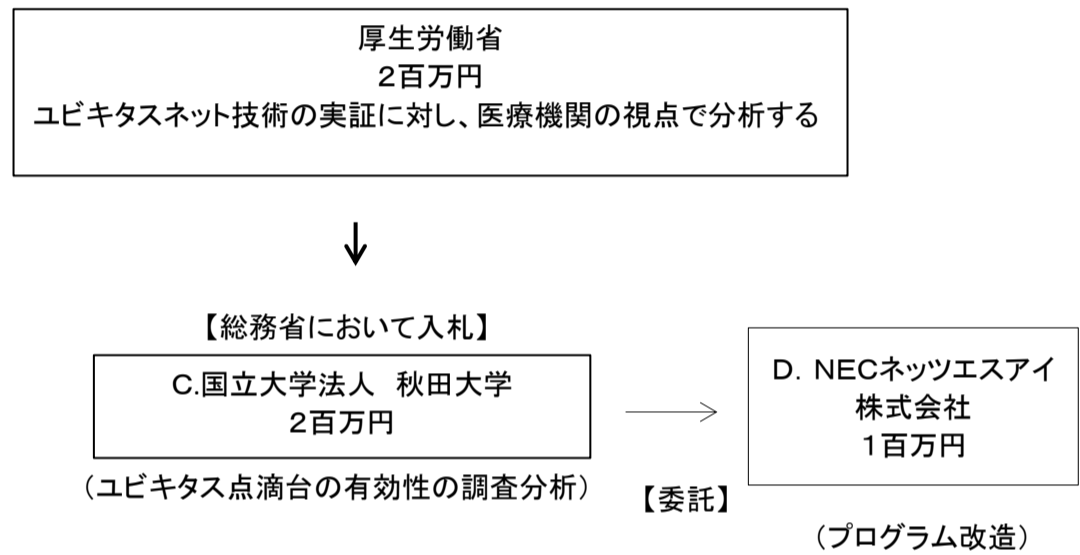
事業名	健康情報活用基盤実証事業等経費		担当部局庁	医政局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	①平成20年度、②平成21年度、③平成22年度		担当課室	研究開発振興課 医療技術情報推進室		室長：福原康之	
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-7 医療を始めとする社会保障分野の情報化を推進するとともに、社会保障・税に関わる番号制度の実現に向けた検討に参画する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	平成18年1月:IT新改革戦略 平成19年3月:医療・健康・介護・福祉分野の情報化グランドデザイン 平成20年8月:重点計画2008 平成21年4月:デジタル新時代に向けた新たな戦略～三カ年緊急プラン～ 平成21年7月:i-japan戦略2015			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	①健康情報活用基盤実証事業 電子化される健康情報の高度活用を図るため、医療・健診等におけるデータの相互利用をはじめとする情報共有のための方策や、個人の健康情報を有効に活用するための方策等の実証にとりくむもの。 ②ユビキタス健康医療技術推進事業 医療の安全性向上や医療従事者の業務負担の軽減に資する電子タグ等のユビキタスネットワーク技術の活用による医療の安全性向上等に関する効果及び課題を検証し、医療現場での有効性を調査する。 ③医療における公開鍵基盤(HPKI)利用促進検討事業 医療機関間等において安全を確保しつつ円滑な電子的診療情報を送受信するため、その内容が改ざんされていないか、本人に間違いのないかなどを担保できる仕組み(HPKI)の整備を行っているところであり、その普及・定着を促進するためのモデル事業を実施するもの。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	①健康情報活用基盤実証事業 個人が、電子化される健康情報(医療・健診等データ)を活用できる基盤を整備し、沖縄県浦添市において実証を行った。 ②ユビキタス健康医療技術推進事業 医療の安全性向上や医療従事者の業務負担に資するよう、電子タグ等のユビキタスネットワーク技術を活用したモデル事業を総務省において実施し、総務省において選定された事業を導入した場合の、医療機関や医療従事者の視点で有効性等について分析を行うもの。 ③医療における公開鍵基盤(HPKI)利用促進検討事業 医療機関間等において安全を確保しつつ円滑な電子的診療情報を送受信するため、その内容が改ざんされていないか、本人に間違いのないかなどを担保できる仕組み(HPKI)の整備を行っているところであり、そのHPKIの普及・定着を促進するためのモデル事業を実施するもの。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	122	171	189	13	
		補正予算					
		繰越し等			▲ 6	6	
		計	122	171	183	19	
	執行額	122	163	172			
執行率(%)	100.0%	95.3%	94.0%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	検証事業のため定量的評価は困難		成果実績				
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	健康チャレンジ日記利用者数		活動実績 (当初見込み)	人		252	210
単位当たりコスト	757,096(円/健康チャレンジ日記利用者数)		算出根拠	159,096,000円/210人=757,600円 平成22年度の①健康情報活用基盤実証事業(159,096千円)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	調査委託費	13	0	23年度までの事業のため			
	計	13	0				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的 状況・予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、 成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	②ユビキタス健康医療技術推進事業については予算要求の方法について改善していく点がある場合には、的確に予算に反映してまいりたい。(①健康情報活用基盤実証事業、③医療における公開鍵基盤(HPKI)利用促進検討事業については平成22年に度終了)		
予算監視・効率化チームの所見			
-			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

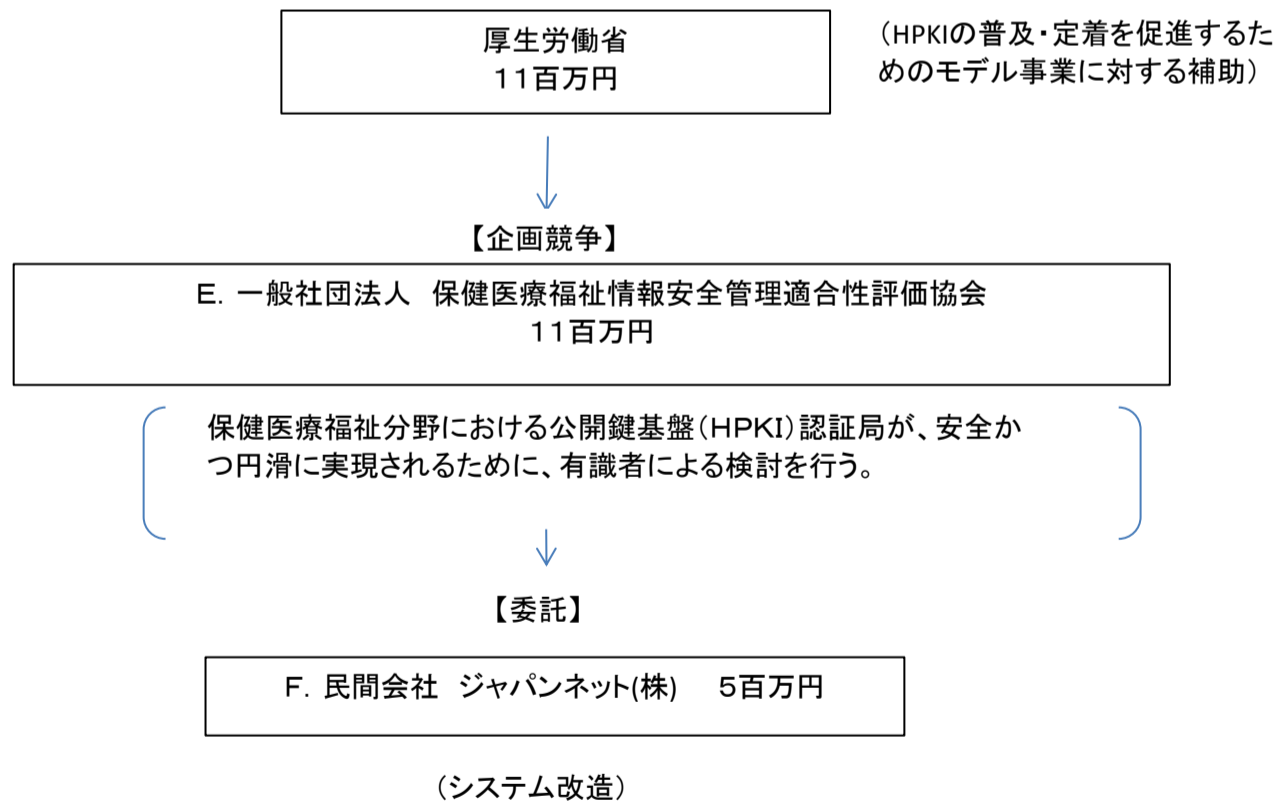
①健康情報活用基盤実証事業



②ユビキタス健康医療技術推進事業



③保健医療福祉分野における公開鍵基盤(HPKI)利用促進検討事業



資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロッ  
 クごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.浦添市			E.一般社団法人 保健医療福祉情報安全管理適合性評価協会		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
委託費	人件費等	150	委託費	人件費等	5
消費税	消費税	8	消耗品費	消耗品費	3
その他	旅費、消耗品費	1	諸謝金	諸謝金	1
			旅費	委員等旅費	1
			その他	印刷製本費、通信運搬費等	1
計		159	計		11
B.日本システムサイエンス(株)			F.ジャパンネット(株)		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	システム導入に係る検証事業	140	人件費	HPKI認証局改造	5
その他	旅費、消耗品費	10			
計		150	計		5
C.秋田大学			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	消耗品費、旅費、印刷製本費等	1			
委託費	人件費等	1			
計		2	計		0
D.NECネットエスアイ株式会社			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
人件費	人件費等	1			
計		1	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	浦添市	関係機関調整	151		
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本システムサイエンス(株)	システム開発・運用等	150		

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	秋田大学	システム導入に係る検証	2		

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	NECネットエスアイ株式会社	プログラム改造	1		

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	一般社団法人 保健医療福祉情報安全管理適合性評価協会	検討会事務局等	11		

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	ジャパンネット株式会社	HPKI認証局改造	5		
2					